

共催：国際言語文化学部国際日本文化学科
現代人間学部生活環境学科

京都ノートルダム女子大学大学院

人間文化研究科
人間文化専攻

『文化のポリフォニー』
出版記念
第一弾

文化の航跡研究会

シングルのつながり、母親の役割
—結婚と受験から見た日韓社会—

1/19(金)

16:40-18:00

開場16:30

会場：ユージニア館3F
大講義室

講演者

大風 薫

京都ノートルダム女子大学大学院
人間文化研究科 准教授

石川 裕之

京都ノートルダム女子大学大学院
人間文化研究科 教授

ND

問い合わせ先：教育支援部学事課 075-706-3661
gakuji@ml.notredame.ac.jp

講演概要

講演1

「パラサイト・シングル」の発見から約30年。自立できるにも関わらず、親の脛をかじって自分たちの可処分所得をあげ、自らの生活を楽しむ日本人の若者たちの姿は多くの人びとの共感を得た。しかし、今やそのパラサイト・シングル像は変容し、経済環境や就業環境の変化を背景に、恋愛を求めない若者や結婚しない男女が増えている。結婚の意思決定は個人のライフスタイルや価値観によって行われるべきものだが、結婚したくてもできない場合にはどのような生活問題が待っているのか、未婚期間の長期化にともなう問題の変化を読み解きたい。

(大風 薫)

講演2

日本でも放映された韓国の人気ドラマ、「SKYキャッスルー上流階級の妻たち」をご存じだろうか。韓国で社会現象を巻き起こした話題作である。そこに描かれた教育ママたちの姿はもちろんディフォルメされたものであるが、韓国の母親のあり方の本質を捉えている。韓国の母親の第一の役割は、わが子の受験競争を支え、人生の成功者に育て上げることである。そのためにはわが身を犠牲にすることもいとわれない。では一体何が彼女たちを子どもの教育に駆り立てるのか。家族と教育にまつわる制度と文化、その両面から読み解いていく。

(石川 裕之)

講演者紹介

大風 薫 (おおかぜ かおる) 京都ノートルダム女子大学大学院人間文化研究科・准教授

略歴：お茶の水女子大学人間文化創成科学研究科博士後期課程ジェンダー学際研究専攻修了（博士（社会科学））、お茶の水女子大学学生・キャリア支援センター准教授等を経て、2021年より現職。

研究テーマ・関心領域：①未婚化が進行する日本社会における女性のキャリア形成・経済的自立
②多様化するライフコースとウェルビーイング

主要業績：①大風薫, 2023, 「未婚のままではいることは気楽か」西村純子・池田心豪編著『社会学で考えるライフ&キャリア』中央経済社, 150-163.
②大風薫, 2023, 「シングル女性の仕事と貧困リスク—未婚期間の長期化に見る就業継続可能性の低下要因」『日本労働研究雑誌』第750号, 38-48.

石川 裕之 (いしかわ ひろゆき) 京都ノートルダム女子大学大学院人間文化研究科・教授

略歴：京都大学大学院教育学研究科博士後期課程修了（博士（教育学））
畿央大学大学院教育学研究科准教授、京都ノートルダム女子大学大学院人間文化研究科准教授等を経て、2022年より現職。

研究テーマ・関心領域：①韓国における特異な才能のある子どもを対象とした教育について
②韓国における入試制度と社会・文化の関係について

主要業績：①石川裕之, 「韓国の受験競争と『教育する母親』」『文化のポリフォニー』（共著）, かみがわ出版, 2023: 100-117.
②石川裕之, 「韓国—『似て非なる』隣国の教育は今」『アジア教育情報シリーズ1巻 東アジア・大洋州編』（共著）, 一藝社, 2021: 31-45.



Kyoto Notre Dame University

1 Minami-Nonogamicho, Shimogamo, Sakyo-ku, Kyoto, 606-0847 Japan

京都ノートルダム女子大学

〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1番地